

家庭学習の手引き

【中学3年】

河原中学校区学校教育委員会

●家庭学習をはじめる前

その1 “3点固定”を心がけよう！

- 学習する**場所**を固定する。
- 学習をはじめる**時刻**を固定する。
- 学習する**時間**を固定する。

毎日、17時から1時間、20時から2時間、自分の部屋で学習する…というように、家庭学習のリズムを固定すると、家庭学習の習慣が身につきます。

その2 家での生活リズムを大切にしよう！

- **時間の使い方**を工夫しよう。
- **朝食**を必ず食べる。
- **メディアコントロール**を心がける。

テレビ・ネットなど、メディアの長時間利用が学習時間を削っていきます。できるだけ利用を控え、学習時間の確保に心がけよう。

その3 目標に向かって努力しよう！

- **将来の進路**についての目標を早めに設定しよう。
- **興味・関心**を大切にして進路目標を考えよう。
- **人生の先輩(親・先生など)**に積極的に相談しよう。

夢や目標は、学習意欲の原動力です。親や先生に相談しながら、目標を設定していこう。

●家庭学習のポイント

その1 学習時間の目安は3時間以上

河中校区では、中学1・2年生は「2～3時間」、3年生は「3時間以上」が家庭学習の目安です。特に、部活動が終わってからの放課後の時間の使い方が大切です。

その2 復習の“くり返し”を大切に！

記憶に残る学習方法は、何度も“くり返す”ことです。単語や重要語句を何度もくり返して書く、英文を何度もくり返して読む、復習を何度もくり返してやるなどして記憶に残そう。

その3 3年生の学習と1・2年生の復習のバランスが大切

3年生になると、授業の復習だけでは不十分です。受験対策教材（新研究・整理と対策等）などを活用して、1・2年生の復習の時間もバランスよく行うことが大切です。

● 受験勉強の内容・方法

国語



- ・漢字練習を毎日する。
- ・四字熟語、ことわざ、慣用句などの意味をノートにまとめる。
- ・文法についての大切なポイントをノートにまとめる。
- ・古文の文章をノートに写し意味を書く。
- ・学校のワークだけでなく、受験対策問題集などで長文問題をたくさん解く。
- ・新聞のコラムを読む。

数学



- ・四則計算、文字式、方程式、因数分解などの基本的な計算問題を、教科書やワークを使って確実に解けるようにする。
- ・公式や定理をノートにまとめ確実に覚える。
- ・学校のワークだけでなく、受験対策問題集などで演習問題をできるだけたくさん解く。
- ・解けなかった問題の解き方を、ノートにまとめておく。

社会



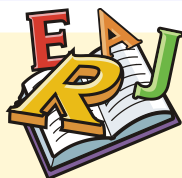
- ・地名、地形、人名などの重要語句をくり返しノートに書くなどして確実に覚える。
- ・年表をノートにまとめるなどして、年号や起こった出来事を覚える。
- ・都道府県、国、地域ごとに大切なポイントをノートに図を書いてまとめる。
- ・学校のワークだけでなく、受験対策問題集などで問題をたくさん解く。

理科



- ・理科学用語、公式、化学式・化学反応式などをくり返しノートに書くなどして確実に覚える。
- ・実験の方法、大切なポイント、使用する器具・薬品、実験から分かることなどをノートにまとめるなどして覚える。
- ・圧力、電流、湿度などの計算問題をワークなどで解いてみる。
- ・学校のワークだけでなく、受験対策問題集など、応用問題をたくさん解く。

英語



- ・単語、熟語、基本文型などをノートにくり返し書いて確実に覚える。単語カードを使うのも効果的。
- ・教科書の英文をノートに写し、日本語訳を下に書いていく。

- ・単語や英文をくり返し声に出して読む。
- ・学校のワークだけでなく、受験対策問題集などで問題をたくさん解く。
- ・ラジオのNHK 基礎英語を聞いてリスニングの練習をする。

● テスト前にはこんな勉強をしよう

- ★ ワーク、単元プリント、個人持ちの問題集などを自分の力でやってみます。分からなかった問題、間違えた問題は、解答を見て理解し、それでも分からないときは必ず先生か友だちに質問して理解するようにしましょう。
- ★ 教科書、ノートの読み直し。重要な語句や図、公式などをノートにまとめる。ワークで間違えたところをノートに書き出す。など、授業ノート、自主学習ノートを活用しましょう。
- ★ 定期テスト、実力テストなどは必ずファイルにとじておき、テスト前に見直すなどして活用しましょう。
- ★ 提出物は期限を守って必ず提出しましょう。

